

名古屋市記者クラブ、名古屋経済記者クラブ、
瀬戸市記者会、豊田市政記者クラブ、
豊田市政記者東クラブ同時



前回の合同発表会の様子

平成 29 年 9 月 11 日 (月)
あいち産業科学技術総合センター
企画連携部
担当 宮田、穂積
電話 0561-76-8306
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 山田、佐野、林
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

「明日を拓くモノづくり新技術2017」の参加者を募集します！

— あいち産業科学技術総合センター、名古屋市工業研究所、
ファインセラミックスセンター及び名古屋商工会議所による合同発表会 —

あいち産業科学技術総合センター、名古屋市工業研究所、一般財団法人ファインセラミックスセンター及び名古屋商工会議所は合同で、平成 29 年 10 月 31 日(火)に、名古屋市工業研究所において、「製品評価技術の新しい試み」をテーマに「明日を拓くモノづくり新技術 2017」を開催します。

当日は、株式会社島津製作所 おおこうちひろかず 大河内宏和氏による最新の X 線 CT*1 技術に関する基調講演に加え、付加価値の高いモノづくりのイノベーション創出を目指す 3 試験研究機関の研究開発事例を発表します。合同発表会終了後には、名古屋市工業研究所内の見学会を行います。

皆様の御参加をお待ちしています。

1 日時

平成 29 年 10 月 31 日 (火) 午後 1 時 10 分から午後 5 時 20 分まで

2 場所

名古屋市工業研究所 管理棟 3 階 第 1 会議室
(名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号 電話 : 052-661-3161)

3 主催

あいち産業科学技術総合センター、名古屋市工業研究所、
一般財団法人ファインセラミックスセンター、名古屋商工会議所

4 参加費

無料

5 定員

100名（申込先着順）

※見学会の定員は50名（申込先着順）

参加証は発行しませんので直接会場にお越し下さい。
なお定員超過の場合のみ御連絡します。

6 プログラム（詳細は別紙案内チラシを御参照ください）

13:10~13:15	開会挨拶
13:15~14:15	【基調講演】「研究開発・故障解析をサポートする最新のX線CT技術」 <small>おおこうちひろかず</small> (株)島津製作所 分析計測事業部 グローバルマーケティング部 大河内宏和氏
14:20~14:40	浸透探傷検査法の CFRP ^{※2} への適用可能性について (名古屋市工業研究所)
14:40~15:00	シンクロトロン光を利用したイメージング技術による材料評価 (あいち産業科学技術総合センター)
15:00~15:10	休憩
15:10~15:30	セラミックス研究で培った熱特性評価技術 (ファインセラミックスセンター)
15:30~15:50	シンクロトロン光によるめっき皮膜の高度構造解析 (名古屋市工業研究所)
15:50~16:10	MALDI-TOFMS ^{※3} を用いた酵母の迅速同定 (あいち産業科学技術総合センター)
16:10~16:30	マイクロ波~ミリ波における誘電特性と電波吸収特性の評価技術 (ファインセラミックスセンター)
16:30~17:20	見学会 光学特性評価システム、衝撃圧縮試験機、高速引張り試験機

7 申込方法

平成29年10月24日（火）までに、以下のいずれかの方法でお申し込みください。

① Webページ

名古屋商工会議所Webページのイベントカレンダーにアクセスし、必要事項を記入の上、御登録ください。

(<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=49515b08>)

② FAX

本県のWebページから案内チラシをダウンロードし、裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXで送付してください。Webページアドレスは以下のとおりです。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h290911-shingijyutsu2017.html>)

8 申込先

名古屋商工会議所産業振興部

FAX : 052-232-5752

9 問合せ先

○イベント全体に関すること

あいち産業科学技術総合センター 企画連携部

TEL : 0561-76-8306

○その他プログラムに関すること

① 名古屋市工業研究所 支援総括室

TEL : 052-661-3161

② 一般財団法人ファインセラミックスセンター 研究企画部

TEL : 052-871-3500

③ 名古屋商工会議所 産業振興部

TEL : 052-223-8608

【用語説明】

用語	説明
※1 X線CT	対象物に様々な方向からX線を照射して断層撮影を行い、その画像データをコンピュータで処理することで、内部画像を三次元的に構成する。 CTはComputed Tomography（コンピュータ断層撮影）の略。
※2 CFRP	炭素繊維と樹脂からなる複合材料。炭素繊維複合材料（CFRP）は高強度であり、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できる。 現況では、航空機や風力発電、圧力容器などの用途に加え、自動車用途においての採用が拡大している。 CFRPはCarbon Fiber Reinforced Plastics（炭素繊維強化プラスチック）の略。
※3 MALDI-TOFMS	タンパク質やペプチドなどの高分子をイオン化する手法を用いた質量分析装置であり、タンパク質や微生物の同定に用いられる。 2002年に田中耕一氏がノーベル賞を受賞した原理を応用している。 MALDIはMatrix Assisted Laser Desorption/Ionization（マトリックス支援レーザー脱離イオン化法）の略。 TOFMSはTime of Flight Mass Spectrometry（飛行時間型質量分析法）の略。